別記

日本社会評論社
評論機関
評論内外
第一號
一九三〇年
四月五日

発刊のことば
親愛なる同僚諸君!!

諸君と別れてから十五日経った。筆を執りたくなるような気がする。早く諸君と机を並べて愉快に仕事をしたい。併し問題は鈴木氏の解明によって善くこじれて来た解決はいつになるか見当もつかない。明けば社内には何となく不安な重苦しい空気が漲って諸君も仕事に手がつかないさうではないか。

此の際諸君と横達の間に何らかの方法でお互の意志と事情とを傳達することは必要の解決のために何よりも大切なことだ。「評論内外」は今後諸君と横達との結びの綱となりやがて問題解決の有力な途を切り拓いて行くだらう

横達八名に対し
解雇状遂に発せらる!!

金子にも横達を支持した西村君の解雇に正當な理由をあざとく反対した我々八名の全部に対して無暴にも三月三十日付で解雇状が送り届けられた我々は理由も無い解雇には絶対に承服出来ないそれに我々は一応の解雇状で「コウしる位ろう」と云う様な争議などやる必要は万々なかったがすぐ一蹴にして(桜井君から一緒に)送り返した。

全員復職が実現するまでは!!

一百万解雇通知ぶ事件は百万遍送り返すまでのことだ。

対外的な運動の次第に猛烈に開

筆者(岡)を始め